

平成30年2月8日

上場会社名 藤森工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 7917 URL <http://www.zacros.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 布山 英士

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 管理部門管掌 (氏名) 吉野 彰志郎

TEL 03-6381-4211

四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	82,524	12.9	7,212	27.2	7,543	30.4	4,787	34.8
29年3月期第3四半期	73,107	1.7	5,671	17.3	5,784	17.3	3,550	23.0

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 5,476百万円 (95.6%) 29年3月期第3四半期 2,799百万円 (33.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	251.56	249.19
29年3月期第3四半期	186.57	185.08

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	104,083	61,339	55.6	3,039.61
29年3月期	96,381	56,899	55.7	2,822.27

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 57,850百万円 29年3月期 53,714百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		33.00		33.00	66.00
30年3月期		33.00			
30年3月期(予想)				33.00	66.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	107,000	8.7	8,000	16.4	7,900	12.3	4,700	72.8	246.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	19,267,760 株	29年3月期	19,267,760 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	235,483 株	29年3月期	235,380 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	19,032,335 株	29年3月期3Q	19,032,447 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国では企業業績・個人消費が底堅く推移するなど景気は回復しており、欧州、中国やアジア諸国においても景気が持ち直すなど、全体として緩やかな回復基調となりました。国内経済においては、個人消費や雇用・所得情勢、企業収益が堅調に推移し、緩やかに回復していますが、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動などの影響に留意する必要性があり、先行きについては不透明な状況が続いております。

このような環境の下、ライフサイエンス事業で昨年年央に買収したインドネシア子会社の業績が期を通じて反映されたこと、建築資材事業で建材関連・土木関連共に販売が堅調に展開したこと、さらに情報電子事業では主力のプロテクトフィルムを中心に需要が伸長したことなどにより、当社グループの売上は各事業とも前年同期比で増加いたしました。

損益面では、研究開発費・戦略的固定費については更なる投入を推進した一方で、全事業セグメントにおける増収効果、海外子会社の収支改善が大きく寄与し、加えて生産効率の向上に努めたことなどにより、前年同期比で増益となりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高825億24百万円（前年同期比12.9%増）、営業利益72億12百万円（前年同期比27.2%増）、経常利益75億43百万円（前年同期比30.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益47億87百万円（前年同期比34.8%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(ライフサイエンス事業)

医薬・医療用包装材ではインドネシア子会社の売上を取り込んだことなどにより増収となりました。また、液体容器では国内・アジアを中心に血液希釈剤用途などの需要が高まり売上を伸ばしました。食品用包装材でも前年を上回る売上を確保し、さらに、日用品向包装材（粧業包装／詰替パウチ）で大容量の複数回詰替袋の拡販が寄与したことなどにより、事業全体として大きく増収となりました。

この結果、売上高は400億29百万円（前年同期比12.5%増）となりました。

(情報電子事業)

プロテクトフィルムについては、需要の回復に加え、台湾子会社の稼働率向上が大きく寄与したことなどから増収となりました。情報記録用材についてもパソコン・サーバー向けの販売が堅調に推移し、剥離フィルムでも中国スマートフォン向けを中心に売上を伸長させたことで、事業全体では前年同期比で増収の展開となりました。

この結果、売上高は296億47百万円（前年同期比6.7%増）となりました。

(建築資材事業)

建材関連においては、首都圏再開発物件等により煙突工事並びに空調用配管の売上が好調に推移したことに加え、集合住宅向けポイドスラブ（床構造部材）の売上も前年を上回ることができました。土木関連については、トンネル用資材の売上が増加いたしました。

この結果、売上高は128億47百万円（前年同期比31.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、有形固定資産などが減少しましたが、売上債権、現金及び預金、有価証券の増加などにより、前年度末に対して77億2百万円増加の1,040億83百万円となりました。

負債については、借入金などが減少しましたが、仕入債務の増加などにより、前年度末に対して32億62百万円増加の427億44百万円となりました。

純資産は、非支配株主持分31億52百万円を含めて613億39百万円となり、自己資本比率は55.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成29年5月11日に公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,102	9,004
受取手形及び売掛金	29,379	34,315
有価証券	11,098	12,698
商品及び製品	3,884	3,848
仕掛品	1,162	1,470
原材料及び貯蔵品	3,278	3,376
繰延税金資産	633	352
その他	1,731	1,089
貸倒引当金	△7	△8
流動資産合計	57,263	66,147
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	37,153	37,060
減価償却累計額	△20,602	△21,187
建物及び構築物 (純額)	16,551	15,872
機械装置及び運搬具	50,575	51,400
減価償却累計額	△42,487	△43,843
機械装置及び運搬具 (純額)	8,088	7,557
工具、器具及び備品	5,955	6,375
減価償却累計額	△5,190	△5,542
工具、器具及び備品 (純額)	765	833
土地	5,886	5,683
建設仮勘定	990	824
その他	6	3
減価償却累計額	△3	△0
その他 (純額)	3	2
有形固定資産合計	32,285	30,773
無形固定資産		
のれん	584	513
その他	1,314	1,152
無形固定資産合計	1,898	1,665
投資その他の資産		
投資有価証券	3,706	4,299
繰延税金資産	472	457
その他	789	756
貸倒引当金	△35	△16
投資その他の資産合計	4,933	5,496
固定資産合計	39,117	37,936
資産合計	96,381	104,083

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,710	25,040
短期借入金	4,726	4,232
未払金	3,407	3,312
未払法人税等	1,301	881
賞与引当金	1,414	756
役員賞与引当金	58	72
その他	1,238	1,922
流動負債合計	32,857	36,218
固定負債		
長期借入金	793	643
繰延税金負債	784	856
退職給付に係る負債	4,023	4,112
役員退職慰労引当金	499	509
その他	523	403
固定負債合計	6,624	6,525
負債合計	39,482	42,744
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,600	6,600
資本剰余金	6,523	6,454
利益剰余金	38,727	42,556
自己株式	△501	△502
株主資本合計	51,349	55,108
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,404	1,851
為替換算調整勘定	1,089	996
退職給付に係る調整累計額	△128	△106
その他の包括利益累計額合計	2,364	2,741
新株予約権	293	336
非支配株主持分	2,891	3,152
純資産合計	56,899	61,339
負債純資産合計	96,381	104,083

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
売上高	73,107	82,524
売上原価	56,889	64,011
売上総利益	16,217	18,512
販売費及び一般管理費	10,546	11,299
営業利益	5,671	7,212
営業外収益		
受取利息	17	34
受取配当金	102	64
受取保険金及び配当金	82	58
為替差益	-	1
補助金収入	-	63
その他	132	173
営業外収益合計	334	396
営業外費用		
支払利息	30	35
売上割引	25	27
為替差損	155	-
その他	10	3
営業外費用合計	221	65
経常利益	5,784	7,543
特別利益		
固定資産売却益	1	1
投資有価証券売却益	61	129
特別利益合計	62	131
特別損失		
固定資産売却損	43	0
固定資産除却損	6	5
事業構造改善費用	-	100
その他	0	6
特別損失合計	50	112
税金等調整前四半期純利益	5,796	7,562
法人税、住民税及び事業税	1,800	2,247
法人税等調整額	366	157
法人税等合計	2,167	2,405
四半期純利益	3,629	5,156
非支配株主に帰属する四半期純利益	78	369
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,550	4,787

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	3,629	5,156
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	360	452
為替換算調整勘定	△1,235	△154
退職給付に係る調整額	44	21
その他の包括利益合計	△830	319
四半期包括利益	2,799	5,476
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,776	5,163
非支配株主に係る四半期包括利益	23	313

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

なお、ZACROS (HONG KONG) CO., LTD. は、今後、中国・アジア市場の戦略上の拠点として重要性が高まることから、第1四半期連結会計期間から連結の範囲に含めております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自平成28年4月1日 至平成28年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ライフ サイエンス	情報電子	建築資材	計		
売上高						
外部顧客への売上高	35,580	27,782	9,744	73,107	-	73,107
セグメント間の内部 売上高又は振替高	185	647	61	894	△894	-
計	35,766	28,429	9,805	74,001	△894	73,107
セグメント利益	2,207	3,071	392	5,671	-	5,671

(注) 1. 売上高の調整額はセグメント間取引消去であります。

2. 報告セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成29年4月1日 至平成29年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ライフ サイエンス	情報電子	建築資材	計		
売上高						
外部顧客への売上高	40,029	29,647	12,847	82,524	-	82,524
セグメント間の内部 売上高又は振替高	177	781	68	1,027	△1,027	-
計	40,206	30,429	12,916	83,552	△1,027	82,524
セグメント利益	2,680	3,494	1,037	7,212	-	7,212

(注) 1. 売上高の調整額はセグメント間取引消去であります。

2. 報告セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。